

「旧いアルバム」より～

『明石海峡大橋』

■1993年8月10日、明石海峡大橋・補剛桁を受注。補剛桁工事を受注したのは、4工区で計20社。完成すれば、世界最長の吊橋となる。(東京鐵骨橋梁「80年史」より)

■神戸淡路鳴門自動車道の中核として完成した支間長1,991mを誇る世界最大の吊橋。(「虹橋」58号より)

■兵庫県神戸市～津名郡淡路町に位置する3911.1m×30.0mの吊橋。(東京鐵骨橋梁「技術報」No. 45より)





「世紀の明石海峡大橋、受注。型式では世界最大の橋梁である。この工事に参加することは橋梁メーカーとしての名誉であり、生き甲斐であると思う。しかし、入札資格も極めて厳しい技術条件(メタルタッチ)等があり、発注先、業界、そして我が社もその対応に苦心。討議が続いたが、会社の積極的方針で設備増強により対応する事となり、営業努力にも力が入り、J.V.仲間と共に中央径間上部工を落札する事が出来た。(平成10年3月25日に竣工渡り初めが行なわれ、出席した。)

当社の高い技術力、能力が示された誇るべき実績であり、受注実績でも業界内のランクでも屈指の中に入る一流メーカーとしての地位を確立した事になった。

(中本敏夫・元副社長の「橋梁営業と50年」より)